



# 思いやりとありがとうの心で



草津市立草津第二小学校 道徳・人権通信 令和5年 6月 1日 NO.1

この通信では、子どもたちの学校での道徳の学習や人権に関わる取り組みの様子などを保護者や地域の方々に伝えていきます。

「人権」とは誰もが安心して楽しく生きることができる権利です。一人ひとりの違いを認め、自分や周りの人それぞれが大切にされる存在であることに気づくことを大切にしています。

子どもたちが学んだことや感じたことについて、ご家庭でも話し合ってみてください。学校と家庭で共に考え、子どもの人権感覚を育てていきたいと思えます。

## ☆フレンズデー☆

毎月1度フレンズデーがあります。フレンズデーでは、全校のみんなでテーマに合った話を聞いたり、エンカウンター（仲間づくりの活動）に取り組んだりすることで、人権や友だちの大切さについて考え合います。

### ○4月のフレンズデー「さくら学級って どんなところ」

(さくらカレンダー)

さくら学級の先生から、さくら学級についての話を聞きました。その中で「一人ひとり顔や好きなものが違うように、みんな違っていろいろな人がいるからいい。自分のペースで成長していったらいい。それぞれのペースを大切にしているのがさくら学級です。子どもも大人もみんな違っていいんだよ。」というメッセージがありました。さくら学級の教室・活動の様子を紹介や、みんなで大切にしていきたいことなどの話を聴きました。



わたしたちは、一人ひとり得意なこと、苦手なこと、背の高さ、声の大きさ、また、のんびりしていたり、せっかちだったり、にぎやかなところが落ち着かないと感じたり、好きだと感じたり…いろいろなことが違います。友だちと仲良くしたいなと思っているのにうまく表現できなかつたり、はずかしくて声がかけれなかつたり…。人によって思いの表し方はそれぞれです。

一人ひとりの違いを持ち味としてとらえ、その持ち味を知り、わかり合うことがそれぞれの安心につながっていきます。

あたたかな声を掛け合い、誰もが笑顔で過ごしていきたいです。



### ○5月のフレンズデー「クラスの安心ルールをつくろう」

みんなが安心して、楽しく過ごせる学級にするためにどんなルールが必要だろう・・・と、意見を出し合って「クラスの安心ルール」をつくりました。時々見直したり、自分たちの行動を振り返ったりしながら、1年間この学級で決めたルールを大切に守っていきましょう。

